

JMLA 統計からみるコロナ禍の図書館サービス

大谷 裕

東邦大学医学メディアセンター

直近 5 年間の JMLA 統計からコロナ以前とコロナ以後の図書館サービスについて、検討を行う。

- ・ 集計項目：開館日数，館外貸出冊数，文献複写依頼数，購入単行書数，電子資料契約タイトル数を用いた。
- ・ 指標：2018 年度の会員種別平均値を 1 として，2016 年～2020 年度までを比率で示した。
※館種 A：大学・学部の図書館，B：病院，研究所等の図書館

・ 結果

開館日数

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	1.00	0.99	1.00	0.98	0.82
B	0.92	1.00	1.00	1.02	0.90

契約電子資料数_電子ジャーナル(タイトル数)

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.91	0.92	1.00	1.03	1.12
B	0.92	0.95	1.00	1.06	1.10

館外貸出冊数(図書+雑誌)

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.98	1.04	1.00	0.92	0.49
B	1.01	0.91	1.00	1.43	1.31

契約電子資料数_電子ブック(タイトル数)

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.71	0.53	1.00	1.49	1.66
B	0.62	0.77	1.00	1.33	1.24

購入単行書冊数

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	0.92	1.00	1.00	0.92	0.89
B	1.02	1.03	1.00	1.19	0.86

文献複写依頼数

館種	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
A	1.15	1.08	1.00	0.90	0.79
B	1.23	1.12	1.00	0.88	0.76

・ まとめ

開館日数：2019 年度，2020 年度は A 館，B 館ともに減少

貸出冊数：2020 年度の A 館は大きく減少，B 館は増加

購入単行書数：2020 年度は A 館，B 館ともに減少

文献複写依頼数：A 館，B 館ともに 2016 年度から経年的に減少

電子ジャーナル契約タイトル数：A 館，B 館ともに 2016 年度から経年的に減少

電子ブック契約タイトル数：A 館，B 館ともに 2019 年度に大きく増加

以上